



公益財団法人

日本体育協会

JASA Press Release

平成 26 年度 No. 06

2014 年 6 月 4 日

公益財団法人日本体育協会 広報課発

絆・感謝・信頼・勇気など  
心をふるわせるフェアプレイ・ストーリーを募集

## 「日本フェアプレイ大賞」創設

宇津木妙子理事が選考委員長、為末大氏も特別選考委員に

～大賞作品は漫画化して全国の小中学校へ～

日本体育協会（東京都渋谷区／会長 張 富士夫）では、2011 年より、「フェアプレイ」が社会に浸透することを目指し、全国で『フェアプレイで日本を元気に』キャンペーンを展開していますが、2014 年、キャンペーンを更に広める企画として、「日本フェアプレイ大賞」を創設します。

「日本フェアプレイ大賞」は広く日常のスポーツにおける「フェアプレイ・ストーリー」を募集し、人々に最も感動を与えるような「フェアプレイ・ストーリー」を表彰します。日常のスポーツ場面を対象に「フェアプレイ」を表彰する取り組みは日本では初となります。

本年は、「日本フェアプレイ大賞 2014」として、2014 年 6 月 30 日（月）から、「フェアプレイ・ストーリー」の募集を開始いたします。

大賞を選考する選考委員会は、日本体育協会理事で、元女子ソフトボール日本代表監督の宇津木妙子氏を委員長とし、陸上競技でトップアスリートとして活躍された為末大氏やスポーツジャーナリストなど計 5 名で構成されます。

日本フェアプレイ大賞に選ばれた作品は、日本体育協会発行の「体協フェアプレイニュース」特別版として 2015 年 2 月に漫画化され、壁新聞として全国の小中学校約 34,000 校に配布します。さらには、為末氏が大賞に選ばれた方のもとへ出向き、壁新聞の掲出、表彰を行う予定です。

また、「日本フェアプレイ大賞」の趣旨に賛同いただいたロンドンパラリンピック日本代表の**佐藤真海選手**には「スペシャル・サポーター」としてご協力いただきます。

2020 年には、日本社会にフェアプレイが浸透し、世界から訪れる人々をおもてなしできる国となるよう、『フェアプレイで日本を元気に』キャンペーンでは、「フェアプレイ宣言」の宣言者数を 100 万人にすることを掲げており、この大賞をきっかけに、子ども達の中でいっそうフェアプレイが広がることを目指しています。

## 【日本フェアプレイ大賞 2014 概要】

- 1 名称 : 「日本フェアプレイ大賞 2014」
- 2 主催 : 公益財団法人日本体育協会
- 3 目的 : フェアプレイの啓発
- 4 選考委員会 : 選考委員長 宇津木 妙子 (日本体育協会理事)  
選考委員 宮嶋 泰子 (テレビ朝日エグゼクティブアナウンサー、  
広報・スポーツ情報専門委員)  
田中 安人 (株式会社グリッド代表取締役社長、広報・  
スポーツ情報専門委員)  
忠鉢 信一 (朝日新聞編集委員)  
特別選考委員 為末 大 (一般社団法人アスリートソサエティ代表理事)
- 5 スペシャル・サポーター : 佐藤 真海選手 (サントリーホールディングス株式会社 CSR 推進部、  
パラリンピアン)
- 6 実施内容 : ・「フェアプレイ・ストーリー」の募集  
・応募された「フェアプレイ・ストーリー」の中から最も優れた作品を「日本フェアプレイ大賞」として表彰する  
・「日本フェアプレイ大賞」に選ばれた「フェアプレイ・ストーリー」は、  
漫画化して、壁新聞「体協フェアプレイニュース」において紹介し、全  
国の小中学校に配布
- 7 実施期間 : 募集期間 2014 年 6 月 30 日(月)～9 月 30 日(火)  
発表 2015 年 2 月 (予定)
- 8 応募資格 : 日本在住者 (日本在住の外国籍の方も応募可能)
- 9 応募内容 : 「フェアプレイ・ストーリー」  
自分自身が実践・体験・見たスポーツに関わる「フェアプレイ・ストー  
リー」であり以下の条件をすべて満たしているものであること  
・応募者が実践／体験／現場で見た事実であること  
・行動と精神、両方においてフェアプレイを満たす行為であること  
・スポーツを実践している場面やその前後、またはスポーツ現場周辺の  
出来事などスポーツに関連する事柄であること  
・登場人物及び団体の了承を得たものであること
- 10 応募方法 : 【郵送】原稿用紙または A4 サイズ用紙 (横書き) で日本語 800 字の原稿 (手  
書き・印刷どちらも可) を応募用紙に添えて郵送  
※応募用紙は、募集チラシまたは特設サイトからダウンロードして使用  
※同内容が記載されていれば所定の応募フォームでなくても可  
送り先 : 〒150-8799 東京都渋谷区渋谷 1-12-13 渋谷郵便局留め  
「日本フェアプレイ大賞 2014」事務局宛て  
【Web】特設サイト <http://fairplay-awards.jp>

※その他詳細の応募要項に関してはお手数ですが特設サイト (<http://fairplay-awards.jp>) をご確認ください。

## 特別選考委員 為末 大氏コメント

為末 大 (ためすえ だい) / 一般社団法人アスリートソサエティ代表理事

日本にスポーツがやってくる前から日本には道の文化がありました。何かを通じてどう生きるべきかを問い続ける事。勝利よりも、もっと上位にある何を大事にすべきかという軸。それが道の文化であり、プレイとして現れたものがフェアプレーではないでしょうか。先進国では最もドーピングの少ない日本が、世界に対してスポーツが教えてくれる本当の価値を伝えていけるような物語を見つけて紹介できればと思っています。



日本体育協会 オフィシャルパートナー



大塚製薬



三井住友海上  
MS&AD INSURANCE GROUP

LAWSON

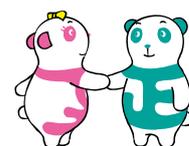
LOTTE

SUNTORY

KOSAIDO



フェアプレイで日本を元気に ~あくしゅ、あいさつ、ありがとう~  
目指せ 100万人のフェアプレイ宣言！WEBで好評受付中！  
<http://www.japan-sports.or.jp/fair/>





## 伝えよう! 広げよう! フェアプレイ!

勝ち負けよりも、大切なことがあります。それはフェアプレイであること。

ルールを守る。対戦相手のことを尊重する。最後まであきらめない。

そして勝ってもいばらず、負けてもふてくされない。

フェアプレイは、スポーツをするうえでとても大切なことなのです。

私たち日本体育協会は、君のフェアプレイ・ストーリーを募集します。

いいフェアプレイ・ストーリーを日本中のみんなに知ってもらいたいからです。

さあ、君のフェアプレイ・ストーリーを応募して、このマンガの主人公になろう!!

フェアプレイを日本中に広げよう!!



キャンペーンキャラクター  
せいせい  
正々くん



キャンペーンキャラクター  
どうどう  
堂々ちゃん